



2013～2014

沼田ロータリークラブ会報

ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を
Engage Rotary, Change Lives

2013～2014年度 国際ロータリー会長 ロンD・パートン

例会日…毎週火曜日 12:30 会長 保坂充勇 幹事 斎藤正典 会報編集 戸部聖之
例会場及事務所 沼田市東原新町1540 利根郡信用金庫本店内 TEL 0278-24-1177

第2752回 例会報告

2013年7月16日

記録 戸部聖之

例会予告

7/23	シニア会員卓話
7/30	ガバナー補佐公式訪問

<http://www.rid2840.jp/numata/>

2013年7月23日発行 No.3

クラブフォーラム II



■司会

斎藤正典幹事

■研修特別委員会

星野貴明委員長

副委員長 小野里雅弘

委員 割田一敏・桑原 裕・平井秀明
林武一郎・南雲達也

◎事業計画

会員及び来訪者が楽しく出席していただけるような例会運営を行う。

それにより、会員出席率もあげていきたい。

【SAA】

①来訪者に対し温かくお迎えし必要な対応をする。②新入会員には、手厚く例会の事前告知を行う。③食事は主に会員事業所から手配するが数回は会員以外からも手配する。④食事に関して健康志向メニューも取り入れていく。⑤受付業務を改善する。⑥例会開始から終了まで時間管理を徹底する。

例会開始 12時30分～

卓話開始 12時55分～

卓話終了 1時25分まで

例会終了 1時30分

【出席】

①半期毎に出席優秀者の表彰を行う。②メークアップの奨励に心掛ける。③一斉配信メールを有効活用し、例会情報告知及び無断欠席を減らす。④出席率向上推進を図っていく。

■職業奉仕委員会

塩浦敬之委員長

副委員長 西田俊太郎

委員 関 真一・小野里雅弘

◎事業計画

職業奉仕は、自己の職業を通じて、高い規範意識や倫理観、道徳心が求められ、その意識のもとに社会に奉仕することであり、すべてのロータリー活動の基礎になると考えられて

いる。以上を踏まえ本年度当委員会では、それらの意識を学ぶ機会を設け、各自が実践に結びつけられるよう事業を行う。

①職業奉仕についての卓話の実施。②キャリア教育出前講座の開催。③中学生職場体験の受。④職場訪問の実施。⑤就職の為の模擬面接。(インターアクトと連携)

■国際奉仕委員会 津久井功委員長

副委員長 永井彰一
委員 角田 隆・前田善成

◎事業計画

ロータリー財団の未来の夢計画の実施

バングラディッシュ国内井戸に発生しているヒ素被害を撲滅する為に、飲用水中のヒ素濃度と地域住民の健康悪化の相関関係を調べ、発症年数などの正確なデータを収集する必要がある。少ない医師で初期調査ができるように遠隔診療装置の設置及び国内調査の支援を行う。住民は、調査の結果、安全に井戸水を飲める様になり、疾病の予防ができるようになる。最終的には安価な装置を設置し、安価で安心な水の供給を目指し、また世界70カ国が同様な問題を抱えているので、ヒ素撲滅のモデル地区を目指す。

■ロータリーアクト委員会 飯島千明委員長

副委員長 小林正典
委員 田代経量・平野真樹

◎事業計画

当委員会は、ロータリーアクトの活動に対して「次世代を担う」若者を育てるべく全面支援・指導していきたい。

①ロータリーアクトクラブ会員の増員1名。②ロータリークラブとロータリーアクトクラブ両会員の友好を深める。③ライラ研修の推進。④ロータリーアクトクラブの会務運営の適正化。

■インターアクト委員会 天野純一副委員長

委員長 武田 寛
委員 久保郁弥・塩沢岳夫

◎事業計画

当クラブが提唱している利根商業高校インターアクトクラブと連携をとりつつ、地区行事への参加や地域奉仕活動などインターアクトたちの活動の支援を行う。

また当クラブ内においての認識を深めるため、例会にてインターアクト活動の紹介をし

ていく。

～ 主な行事 ～

インターアクト・顧問教師・ロータリアン合同会議・・・7/6(土) 高崎商科大学

インターアクト年次大会・・・7/27(土)

高崎商科大学(主催：高崎商科大付属高校)

第13回 RYLA研修会・・・11/3(日)～11/4(月・祝) 開催場所未定(館林エリア)

■ロータリー財団委員会 阿形登氏委員長

副委員長 武田 寛
委員 小菅茂雄・宮田徳彦・宮内明彦
津久井功

◎事業計画

本年度より実施される未来の夢計画実現のための、委員会活動の充実及びクラブでの地区補助金の活用の支援を行う。

財団の寄付目標

①クラブ年額 9,000ドル
1人 150ドル

◎事業計画

①マルチプルフェローの推進。②財団の友(準フェロー)の新たな勧誘。③ベネファクターへの理解と勧誘。④財団ボックスへの寄付、氏名の発表。⑤新入会員に入会の際に寄付のお願い。⑥11月財団月間を強化して目標を達成する⑦地区補助金の活用の推進。

■米山記念奨学委員会 小暮正人委員長

副委員長 梁瀬仁一
委員 小菅茂雄・櫛淵光彦

◎事業計画

米山記念奨学事業は、「将来日本と母国を結ぶ懸け橋となって、広く国際社会で活躍し、同時にロータリー運動の良き理解者となる人材を育成すること」を使命としている。

①米山記念奨学生や学友、地区委員長等を卓話に招き、この事業の目的や意義を会員に実感してもらう。②新入会員に対して、当該事業を詳しく説明し理解していただき、米山功労者を勧める。また、すでに米山功労者の方には、マルチプルへのお願いをする。③普通寄付を3,000円とし、米山月間には米山BOXへの寄付を募る。④寄付目標を1人18,000円とする。(普通寄付3,000円を含む)⑤世話クラブとしての意義と役割を周知徹底し、奨学生と会員の交流が深められるよう努め、クラブ全体で奨学生を受け入

れるようにする。



例 会 報 告

■司 会 星野貴明 SAA 出席委員長

■ソング 日の風も星も 桑原 滋君

会長の時間 春日政志副会長

会長がインドへ瞑想の旅に行かれ代役を務めさせていただきます。7月も半ば過ぎになりお祭等で仕事以外でも忙しくなる方も多いと思いますが今年は特に猛暑となっていますのでお気をつけ下さい。

先週7月号友の紹介に規定審議会に出席した松宮RI理事の審議会結果と感想が気になりましたので再度確認し、RIの方向性を理解したいと思います。

会員増強とクラブ拡大に拍車をかけ、奉仕活動重視した地域社会とともにあるという感覚と行動を再確認してRIの方向性との協調を図るのが重要で、その上に職業人としての成熟と誇りを得るのがロータリーの核心であり続けると結んでいます。

今年の会長の活動計画もそれに則っていると思いますので再度ご確認ください。

幹事報告 斎藤正典幹事

◎前期会費引き落としのお願い

7月30日に10万円を口座引き落としします。

委員会報告

◎SAA出席委員会 桑原 裕委員

会 員 数	会場出席	メ ー ク	出 席 率
62名	40名	0名	66.67%

◎ニコニコ委員会 諸田豊二委員長

・春日政志君 入会以来初めて点鐘させていただきます。

・櫛渕光彦君 15日海の日音楽協会主催の

野外フェスティバル「歌の森サラダパーク」が天候にも恵まれ盛会裡に終了でき。

・片山晃一君 ニコニコ賞を頂いて。

・ニコニコ一週間 会長の留守を守って。

水石清治君 松野正一君 阿形登氏君

宮澤孝幸君 荒井静雄君 石澤雄一郎君

戸部聖之君 斎藤正典君 宮田徳彦君

木下 進君 塩浦敬之君 山田龍之介君

久保郁弥君 関 真一君 飯島千明君

今井幸吉君 宮内明彦君 天野純一君

南雲達也君 綿貫利彦君 諸田豊二君

前田善成君

◎財団財団BOX IN 富澤勝美副委員長

角田 隆君 宮澤孝幸君 今井幸吉君

桑原 滋君 水石清治君 宮田徳彦君

諸田豊二君 都丸順次君 石澤雄一郎君

木下 進君 飯島千明君 山田龍之介君

櫛渕光彦君 前田善成君 富澤勝美君

◎前年度出席優秀者表彰

桑原伸一郎SAA出席委員長

阿形登氏君 赤間昌彦君 天野純一君

保坂充勇君 星野貴明君 飯島千明君

今井幸吉君 石澤雄一郎君 片山晃一君

桑原 滋君 桑原 裕君 桑原敏彦君

桑原伸一郎君 松野正一君 宮内明彦君

宮澤孝幸君 水石清治君 斎藤正典君

笹川正之君 関 真一君 武田 寛君

富澤勝美君 津久井功君 角田 隆君

山田龍之介君 横山公一君



会員
コーナー

戸部聖之会員

家の横に出来た小さな畑で毎日子供たちと毎日遊んでいます。やっぱり、取れたての野菜はおいしいです。畑を耕してくれたメンバーの宮田さんに感謝します。